



報道機関各位

## 第36回寒地土木研究所講演会開催

寒地土木研究所講演会は、積雪寒冷地に関連する土木技術の研究成果等についてより多くの方々に紹介することを目的に毎年開催しています。

- 日時 : 令和4年11月10日(木) 13:30~17:00  
※パネル展 12:30~17:30
- 開催場所 : かでる2・7(札幌市中央区北2条西7丁目)
- 主催 : 国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所
- プログラム :
  - 特別講演 「AI研究の動向と最先端データ駆動型研究」  
～次世代インフラ維持管理・防災・減災に向けた産学官・地域連携による取り組み～  
北海道大学大学院情報科学研究院 准教授 小川 貴弘
  - 一般講演 「中長期計画について」  
研究調整監 西 弘明
  - 一般講演 「第4期中長期計画における研究成果について」
    - 近年顕在化・極端化してきた水災害に対する防災施設設計技術の開発
    - 食料供給力強化に貢献する寒冷海域の水産基盤の整備・保全に関する研究
    - 極端気象がもたらす雪氷災害の被害軽減のための技術の開発
    - 安全で信頼性の高い冬期道路交通サービスの確保に関する研究
    - 凍害・複合劣化等を受けるインフラの維持管理・更新に関する研究
    - 食料供給力強化に貢献する積雪寒冷地の農業生産基盤の整備・保安全管理に関する研究
    - 魅力ある地域づくりのためのインフラの景観向上と活用に関する研究
 担当研究グループ長

■参加費 : 無 料

■定 員 : 200名(事前予約制・座席指定)

※下記の寒地土木研究所ホームページの「寒地土木研究所 イベント情報」からお願い致します。

<https://chouseikan.ceri.go.jp/web/event/>

※公益社団法人土木学会継続教育(CPD)認定プログラム

※会場内では、政府・自治体の方針を基に、適切な感染防止策を実施いたします。

<input checked="" type="checkbox"/>	公 開	<input type="checkbox"/>	一 部 公 開	<input type="checkbox"/>	非 公 開
取材ご希望の方は、下記まで御連絡ください。(直接会場にお越しいただいても結構です。)					

問い合わせ先			
国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所			
寒地技術推進室	室 長	かわばた いくお 川端 郁雄	TEL : 011-590-4047(直通) 730(内線) 732(内線)
	主任研究員	すずき まさゆき 鈴木 政幸	

# 第36回 寒地土木研究所 講演会

参加費  
無料

日時 **2022・11/10** 木

開場 12:30 開演 13:30 パネル展 12:30~17:30

プログラム program

## ◆ 特別講演

13:40 ~ 14:40

### 「AI 研究の動向と最先端 データ駆動型研究」

～次世代インフラ維持管理・防災・減災に  
向けた産学官・地域連携による取組み～  
北海道大学大学院情報科学研究所  
准教授 **小川 貴弘**

## ◆ 一般講演

15:00 ~ 15:10

### 「中長期計画について」

研究調整監 **西 弘明**

15:10 ~ 16:55

### 「第4期中長期計画における 研究成果について」

担当研究グループ長

## 会場アクセス



## 申込方法

寒地土木研究所HPから事前申し込みをしてください。

<https://chouseikan.ceri.go.jp/web/event/>  
※申込時のQRコードをスマートフォン画面  
もしくは印刷してご持参願います。



後日、Web上で限定配信を予定していますので寒地土木研究所ホームページをご覧ください。



JSCE22  
-1135  
3.0単位

本講演は、公益社団法人土木学会継続教育(CPD)プログラムとして認定されています。

## 定員

200名様 (事前予約制・座席指定)  
定員に達したときは募集を締め切ります。

## 会場

かでの2・7  
札幌市中央区北2条西7丁目

## 参加者の皆様へお願い

新型コロナウイルス感染の予防、拡散防止にあたり、ご来場の皆様には下記項目にご協力をお願い申し上げます。原則事前申し込みをされた方への参加とさせていただきます。また、申込時のQRコードをスマートフォン画面もしくは印刷してご持参願います。



37.5℃以上の発熱、咳の症状がある等、当日の体調がすぐれない場合は、ご来場をお控えください。



場内はマスクの着用をお願いいたします。



会場内に消毒液を設置いたします。こまめな手洗い、手指消毒にご協力ください。



ソーシャルディスタンス確保のため、会場内の座席制限を行います。



接触確認アプリ(COCA)のインストールをお願いいたします。  
([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html))

お問い合わせ

国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 寒地技術推進室

TEL : 011-590-4046 FAX : 011-590-4048 E-mail: ceri-lecture1@ceri.go.jp

# 第36回 寒地土木研究所講演会

## 【特別講演】

## 「AI 研究の動向と最先端データ駆動型研究」

～次世代インフラ維持管理・防災・減災に向けた産学官・地域連携による取組み～

北海道大学大学院  
情報科学研究院 准教授

小川 貴弘



### 講演者プロフィール

2003年3月 北海道大学工学部 情報工学科 卒業

2005年3月 北海道大学大学院工学研究科

電子情報工学専攻 修士課程 修了

2007年9月 北海道大学大学院情報科学研究科

メディアネットワーク専攻 博士後  
期課程 修了

(2005年4月 日本学術振興会特別研究員)

2008年4月 北海道大学大学院情報科学研究科  
博士研究員

2008年7月 北海道大学大学院情報科学研究科  
助教

2016年10月 北海道大学大学院情報科学研究科  
准教授

2019年4月 北海道大学大学院情報科学研究院  
准教授  
(現在に至る)

人工知能技術に関する研究および異分野融合による実社会  
応用を推進。特に、人工知能技術に基づいた土木工学、材料  
科学、医学、脳科学・生体工学等との異分野融合による産学  
官連携の共同研究を独自の取組みとして実施。具体的な連携  
先として、東日本高速道路株式会社、株式会社ネクスコ東日  
本エンジニアリング、株式会社ネクスコ・エンジニアリング  
北海道、東京地下鉄株式会社、東京電力ホールディングス株  
式会社、株式会社安藤・間、北海道開発局等。これまでに、  
査読付論文誌 143 件、査読付国際会議 302 件、国内学会 431  
件の発表、84 件の受賞、100 件以上の報道発表。

### 【代表的な委員歴】

- 国土交通省 北海道開発局 AI/Eye River (アイ・リバー) ワーキ  
ング アドバイザー
- 電子情報通信学会 画像工学研究専門委員会・IMQ 研究専門員会  
専門委員
- 映像情報メディア学会 メディア工学研究会 専門委員
- IEEE Global Conference on Consumer Electronics 2019 General Chair
- IEEE Global Conference on Consumer Electronics 2020 Technical  
Program Committee Chair

### 【代表的な受賞歴】

- 2021年 映像情報メディア学会 丹羽高柳賞 論文賞
- 2020年 映像情報メディア学会 丹羽高柳賞 論文賞
- 2009年 電子情報通信学会 論文賞

## 【一般講演】 「中長期計画について」

西 弘明 研究調整監

### 「第4期中長期計画における研究成果について」

矢部 浩規 寒地水圏研究グループ長

- 近年顕在化・極端化してきた水災害に対する防災施  
設設計技術の開発
- 食料供給力強化に貢献する寒冷海域の水産基盤の整  
備・保全に関する研究

松澤 勝 寒地道路研究グループ長

- 極端気象がもたらす雪氷災害の被害軽減のための技  
術の開発
- 安全で信頼性の高い冬期道路交通サービスの確保に  
関する研究

木村 孝司 寒地保全技術研究グループ長

- 凍害・複合劣化等を受けるインフラの維持管理・更  
新に関する研究

川口 清美 寒地農業基盤研究グループ長

- 食料供給力強化に貢献する積雪寒冷地の農業生産基  
盤の整備・保安全管理に関する研究

石田 樹 特別研究監

- 魅力ある地域づくりのためのインフラの景観向上と  
活用に関する研究